

平成25年度 兵庫県立姫路特別支援学校 学校評価結果

(下表、A～Eの評価記号が表しているのは次のとおりです)

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない E:わからない・判断できない

学校運営 ※表の数字は保護者、教職員毎の単純集計を百分率で数値化したもの									肯定的	否定的	次年度の取り組み
		A	B	C	D	E	A+B	C+D			
1	学校は、オープンスクールや学校見学等の実施により、その取り組みを積極的に地域に公開している。	保護者	39%	44%	8%	1%	8%	83%	9%	オープンスクールを本校保護者にも開放し、参観日を増やす。	
		教職員	55%	40%	4%	0%	1%	95%	4%		
2	学校は、ホームページ、学校だより、学年通信等を情報発信の手段として工夫している。	保護者	36%	48%	9%	1%	7%	84%	10%	ホームページ・通信等の内容を精選する。	
		教職員	42%	49%	7%	1%	1%	92%	7%		
3	学校は、コーディネーターを配置して、地域の学校園には助言等の支援をおこない、校内においては必要に応じて障害福祉課等の外部関係機関と連携した支援をおこなっている。	保護者	28%	34%	9%	2%	27%	62%	11%	地域支援・校内支援の実態を個人情報に配慮して周知する。	
		教職員	59%	33%	2%	0%	6%	92%	2%		
4	学校は、児童生徒の持てる力を高め、生活や学習上の困難を児童生徒みずから改善するための指導を行っている。	保護者	45%	43%	7%	1%	5%	87%	8%	専門性向上のための研修を系統的に進める。	
		教職員	38%	51%	7%	1%	3%	89%	8%		
5	学校は、卒業後の社会参加や自立に必要な力を身につけるため、児童生徒一人一人に応じた進路学習を行っている。	保護者	40%	42%	5%	1%	13%	81%	6%	進路学習の取り組みについて広報する。	
		教職員	34%	51%	9%	0%	6%	85%	9%		
6	学校は、児童生徒が楽しみにして通うことのできる場になっている。	保護者	64%	27%	5%	2%	3%	91%	6%	学校生活全体を通して、児童生徒が楽しみにできる取り組みを進める。	
		教職員	47%	47%	3%	1%	2%	94%	4%		
7	学校は、児童生徒の障害理解を深め、実践的指導力を高めるための研修会や講習会を行っている。	保護者	26%	34%	9%	1%	29%	61%	11%	研修会・講習会の取り組みを一層進めると共に保護者へ広報する。	
		教職員	51%	45%	3%	1%	1%	95%	4%		
8	学校は、心肺蘇生法、AEDの取り扱いに関する知識・技術を身につけるための研修を行っている。	保護者	46%	36%	3%	1%	14%	82%	4%	研修の取り組みについて広報する。	
		教職員	48%	43%	7%	0%	2%	91%	7%		
9	学校は、児童生徒の行方不明や気象警報発令時等の緊急時への対応・体制を確立している。	保護者	43%	40%	7%	2%	8%	83%	10%	細かな配慮事項を見直すと共に新しい校区に対応する体制を整える。	
		教職員	43%	53%	3%	0%	1%	96%	3%		
10	学校は、登下校・校外学習・避難訓練等の時間に交通安全や防災意識を高める指導・訓練を行っている。	保護者	40%	46%	2%	1%	11%	86%	3%	避難訓練等の成果課題について保護者に知らせる。	
		教職員	36%	53%	9%	0%	2%	89%	9%		

							肯定的	否定的		
教育課程 ※表の数字は保護者、教職員毎の単純集計を百分率で数値化したもの		A	B	C	D	E	A+B	A+B	次年度の取り組み	
11	個別の教育支援計画は、担任と保護者の話し合いで児童生徒一人一人の目標にもとづいてつくられている。	保護者	64%	33%	1%	0%	2%	97%	2%	面談の時間を確保して保護者との協働での作成を一層進める。
		教職員	48%	45%	5%	0%	2%	94%	5%	
12	学校は、児童生徒が興味・関心をもって取り組める教材・教具を工夫し、個々の学習課題に即した授業を行っている。	保護者	51%	38%	3%	2%	5%	89%	5%	教材教具の工夫を進め、公開授業等で指導力を高める。
		教職員	37%	54%	7%	0%	2%	90%	7%	

							肯定的	否定的		
課題教育 ※表の数字は保護者、教職員毎の単純集計を百分率で数値化したもの		A	B	C	D	E	A+B	A+B	次年度の取り組み	
13	学校は、児童生徒の人権やプライバシーに配慮した指導を行っている。	保護者	47%	37%	5%	2%	10%	83%	6%	人権教育推進委員会を中心に人権やプライバシーについて研修を深める。
		教職員	38%	49%	9%	1%	3%	87%	10%	
14	学校は、地域の小学校、中学校、高校との交流及び共同学習を積極的に企画し、行っている。	保護者	43%	40%	7%	1%	8%	84%	8%	これまでの取組の上に、各教科等のねらいの達成を明確な目的とする。
		教職員	40%	53%	5%	1%	1%	93%	6%	
15	学校の給食は、児童生徒の望ましい食生活の形成に役立っている。	保護者	53%	33%	5%	3%	6%	86%	7%	食育との関連について、栄養教諭を中心に広報し取り組む。
		教職員	20%	57%	15%	5%	2%	77%	21%	
16	学校は、施設や設備が充実するよう努力している。	保護者	27%	31%	17%	6%	19%	58%	23%	新設校開校時に、本校の施設・設備についても改善していく。(校舎・プール)
		教職員	9%	35%	37%	16%	3%	44%	53%	
17	学校は、個人情報を適切に管理している。	保護者	46%	31%	3%	1%	20%	77%	3%	個人情報を、より適切、より厳重に管理できるよう周知徹底する。
		教職員	32%	54%	10%	2%	2%	86%	12%	